iU 情報経営イノベーション専門職大学
2024年度 私費外国人留学生
入学者選抜要項（日本国外）

※2023年7月時点の情報です。

目次

iU 情報経営イノベーション専門職大学　理念体系 01

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針) 01

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針) 01

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針) 02

私費外国人留学生一般選抜（日本国外） 03

出願から試験当日までの流れについて 06

インターネット出願システムについて 07

大学入学希望理由書について 07

写真データについて 07

インターネット出願システム　メッセージ機能の見方 08

出願上の注意事項について 09

2回目以降の出願について 09

特待生選抜について 09

学校法人電子学園日本電子専門学校との併願割制度について 09

親族入学優遇制度について 09

受験上の注意事項について 10

合否発表について 11

補欠者の発表と追加合格について 11

過去問題について 11

2023年度入学試験結果 11

学生納付金 12

入学手続きについて 13

アクセスマップ・入試に関するお問い合わせ先 14

個人情報の取扱について

出願時に収集した個人情報は、入学者選抜試験、合格発表、入学手続きおよびこれらに付随する業務のために利用します。その際は、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等のないよう、適切な管理を行います。また、上記の業務に関して、一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し契約等により適切な管理を義務付けます。

iU 情報経営イノベーション専門職大学　理念体系

教育理念

変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。

大学の目的

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」ことを教育理念とし、広くイノベーションに関する知識と専門の学術を深く教授研究し、専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を展開させることを目的とする。

情報経営イノベーション学部の目的

変化し続ける時代の中で、経営と情報通信技術に関する理論と実践力、国際的なコミュニケーション能力、これらを組み合わせた応用力を主体的に身に付け、新たなサービス・ビジネスを生み出す人材を育成し、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学の教育理念・目的に共感し、以下の①②③④全ての項目に当てはまる人を受け入れる方針である。

①高等学校等までの履修内容の、「国語」あるいは「日本語」を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力と、講義やゼミ、文献読解やレポート作成に必要な基礎的な能力を身に付けている。
また、「英語」を通じて、国際的なコミュニケーションの修得に必要な基礎的な能力を身に付けている。同様に「数学」を通じて、情報通信技術に係る数学的思考や論理的な科目に必要となる基礎的な能力を身に付けている。

②社会のさまざまな問題について、知識や情報をもとにして、筋道を立てて考え、その結果を説明することができる。

③情報通信技術や経営学に興味があり、その知識やスキルをもとに社会のさまざまな課題解決のため、新たな商品・サービス・ビジネスを生み出したいという意欲がある。

④学校でのグループ学習、課外活動やボランティア活動などの経験があり、他の人たちと協力しながら課題をやり遂げることができる。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

養成する人材像を踏まえ、本学の定める履修要件を満たしたうえで128単位を修得した者に学位を授与する。
具体的には、以下の能力を身に付けた学生に学位を授与する。

①職業的自立を図る能力
- 自分のライフ・キャリアに関する明確な目標をもち、その実現のために、必要なステップや優先順位を自ら考え意欲的に行動できる。
- グローバルな視野をもってさまざまな人々の抱える課題を多面的・構造的に理解するための知識や方法を身に付けている。
- 変化し続ける社会や組織を論理的に捉え順応することができる。

②経営に関する知識・スキル
- 企業経営に関する理論・実践を学ぶことにより、継続的改善に向けた目標を設定し、状況に応じながら計画的に実施することができる。
- 市場の情報収集や調査を行い、経営上の課題を発見することができる。
- 企業の持続性という観点から、評価・分析する経営理論や実践的技法を身に付けている。
- 新たな価値をもたらすサービス・ビジネスを提案することができる。

③情報通信技術に関する知識・スキル
- システム開発や設計に関する知識やスキルをもとに、実際の開発プロジェクトに参加し顧客の要望や上長からの指示のもとシステム開発・設計ができる。
- コンピュータの本質的な側面および、ソフトウェアをつくる技術であるプログラミングを理解し、統合開発環境を活用してソフトウェアの構築ができる。
- 基本的なネットワーク通信の仕組み、各種プロトコルや情報セキュリティの全体像を理解しその上で与えられた要求条件を元にデータベースと連携したシステムの構築ができる。
- データベースの原理・考え方や基本構造について理解し、関係データベースを設計構築する基礎的な能力を身に付けている。
- 情報通信技術を応用的に活用したサービス・ビジネスの知識を身に付けている。

④国際的コミュニケーション能力
- グローバルビジネスの現場で説明や討論、意見交換など、必要なコミュニケーションをとることができる。
- 文化的背景の異なる人々と協働するために、多文化、文献、様々な業界などを理解することができる。

⑤時代の変化に対応するビジネスの総合力
- 経営や情報通信技術の専門的知識を体系的に理解し、国際社会と地域社会において、サービス・ビジネスを革新するためにこれらの知識を応用することができる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

卒業認定・学位授与の方針に掲げる知識・スキルなどを修得させるために、基礎科目、職業専門教育科目、展開科目、総合科目を体系的な教育課程として編成し、講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業方法により展開する。教育内容、教育方法、教育評価については以下のように方針を定める。

1．教育内容

①基礎科目・現代社会基礎科目では、生涯にわたり自らの資質を向上させ、職業的自立を図るべく必要な能力を獲得するために、以下のような教育内容で構成する。

・自分のライフ・キャリアに関する明確な目標をもち、その実現のために、必要なステップや優先順位を自ら考え意欲的に行動できるようキャリアデザインなどの内容を学ぶ。

・グローバルな視野をもってさまざまな人々の抱える課題を多面的・構造的に理解するための知識や方法を身に付けるため、現代社会や語学などの内容を学ぶ。

・変化し続ける社会や組織を論理的に捉え順応することができるよう、数的論理力や数的処理能力などの内容を学ぶ。

②職業専門科目のうち経営科目では、企業の戦略と組織に関する理論を学び、その考え方を生かし、企業経営の現状や目指すべき姿を多面的に理解できるよう以下のような教育内容で構成する。

・企業やビジネスの継続的改善に向けた目標を設定し、それを状況に応じながら計画的に実行できるようマネジメントや起業など企業経営の内容を学ぶ。

・市場の情報収集や調査を行い、経営課題を発見することができるようマーケティングやフィールドリサーチなどの内容を学ぶ。

・企業の持続性という観点から、評価・分析する経営理論や実践的技法を身につけるため、法務や会計などの内容を学ぶ。

・目標の明確化、計画立案から計画遂行に至る能力、システム開発スキル、課題発見・分析・解決を通じたビジネススキルの獲得を行う学びの場として、3年次にさまざまな企業現場での臨地実務実習を約640時間設定する。

・新たな価値をもたらすサービス・ビジネスを提案することができるよう4年間を通じた必修科目の「イノベーションプロジェクトⅠ～Ⅵ」を設置する。

③職業専門科目のうち情報通信技術科目では、情報通信技術に関する基礎的な知識・スキルを身に付け、システム開発に活用できるよう以下の教育内容で構成する。

・システム開発や設計に関する知識やスキルをもとに、実際の開発プロジェクトに参加し顧客の要望や上長からの指示のもとシステム開発・設計ができるようソフトウェア設計やシステム設計などの内容を学ぶ。

・コンピュータの本質的な側面および、ソフトウェアをつくる技術であるプログラミングを理解し、統合開発環境を活用してソフトウェアの構築ができるようプログラミングやデータ構造や処理法などの内容を学ぶ。

・基本的なネットワーク通信の仕組み、各種プロトコルや情報セキュリティの全体像を理解し、その上で与えられた要求条件を元にデータベースと連携したシステムの構築ができるようネットワーク等の内容を学ぶ。

・データベースの原理・考え方や基本構造について理解し、関係データベースを設計構築する基礎的な能力を身に付ける。

・情報通信技術を応用的に活用したサービス・ビジネスの知識を学ぶ。

④展開科目・グローバルコミュニケーション科目では、文化的背景の異なる人々と協働するために必要となる文化の違いやビジネスのルールなどを身に付けるため、以下のような教育内容で構成する。

・グローバルビジネスの現場で説明や討論、意見交換など必要なコミュニケーションがとれるよう英語コミュニケーションなどの内容を学ぶ。

・文化的背景の異なる人々と協働するために、多文化、文献、様々な業界などの内容を学ぶ。

⑤総合科目では、理論と実践の架橋となる科目として、「総合理論演習」「総合実践演習」を3年次後期から4年次にかけて設置し、修得した知識・スキルを統合し、新たなサービスやビジネスを生み出すための実践的かつ応用的な能力を養う。

2．教育方法

・目標・記録・評価の総合的ツールであるポートフォリオを4年間かけて作成し、自己の学修成果と学生生活を自分自身で管理し、担任や学生支援専属の職員(イノベーションマネジャー)と共に「ふりかえり」を行う。

・主体的な学びの力を高めるために、グループによる少人数の演習科目やプロジェクト学習を取り入れる。

・教育課程の体系を理解したうえで履修し学ぶことができるよう、カリキュラムマップを活用した履修指導を行う。

・LMS（Learning Management System） による授業の事前事後学習の推進や結果のモニタリングを行う。

3．教育評価

・試験評価等をシラバスによってあらかじめ明示し基準に従って適切に行う。また主に試験及びレポートを中心に評価を行う。

・各成績評価をもとに単位あたりの成績評価の平均値を示す総合成績評価GPA(Grade Point Average)を算出して履修指導等に活用する。

・インターンシップの履修条件として2年次終了時までに必要な科目の単位を修得していること。

・4年間の学修成果は「総合理論演習」「総合実践演習」によって行い、複数教員による評価を活用する。

1. 募集人員　25名

2. 出願期間・受験票交付/テーマ発表・試験日・合格発表日・入学手続締切日・試験場

選抜区分		出願期間 （期限内必着）	受験票交付 テーマ発表	試験日	合格 発表日	入学手続 1次 締切日	入学手続 最終 締切日	試験場
私費外国人 留学生一般選抜	A日程	11/1（水）～11/16（木）	11/17（金）	11/25（土）	12/1（金）	12/8（金）	12/19（火）	韓国事務所 または 台湾事務所

※インターネット出願です。出願書類の提出期限は出願締切日までに郵送必着とします。
　また、出願締切日は9:00～17:00まで窓口受付を行います。
※私費外国人留学生一般選抜志願者のうち希望者には特待生選抜を実施します。詳細については9ページをご覧ください。
※試験当日の集合時間などについては受験票交付時にインターネット出願システムメッセージ機能を通じて、お知らせします。

3. 試験科目

小論文（60分・800字以内）、面接・口頭試問

4. 選抜方法

私費外国人留学生一般選抜は以下を総合して合否判定します。

(1) 小論文、面接・口頭試問

(2) 出願書類

5. 入学検定料　30,000円

6. 出願資格

次の(1)～(9)の各号のいずれか一つに該当し、(10)(11)(12)の各号のすべてに該当する外国籍の者

(1)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者または2024年3月31日までに修了見込みの者およびこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（*a）

*a：12年の課程のうち日本の教育制度に基づく学校での在学期間が含まれる場合、中学校・高等学校あわせて通算3年以内の者

(2)外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者または2024年3月31日までに修了見込みの者（*b）

*b：11年の課程のうち日本の教育制度に基づく学校での在学期間が含まれる場合、中学校・高等学校あわせて通算3年以内の者

(3)外国において、学校教育における12年未満の課程を修了し、さらに文部科学大臣が指定する準備教育課程または研修施設の課程等を修了した者または2024年3月31日までに修了見込みの者

(4)外国における、12年の課程修了相当の学力試験に合格した18歳以上の者

※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。

(5) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者

(6) 国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国にある教育施設の12年の課程を修了した者

(7)日本において、外国の高等学校相当として指定された外国人学校または在外教育施設の課程を修了した者

(8)高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した18歳以上の者

(9) 本学の個別入学資格審査(*c)による認定を受け、2024年3月31日までに18歳に達する者*2

*c：詳細につきましては出願開始1ヶ月前までに本学入試担当までご連絡ください。

(10) 公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が認定する、日本語能力試験(JLPT)の「N2」相当の能力を有している者または独立行政法人日本学生支援機構が認定する日本留学試験（EJU)の日本語科目で、読解、聴解・聴読解の合計が200点相当の能力を有している者または公益財団法人日本漢字能力検定協会が認定するBJTビジネス日本語能力テストのスコアが400点以上の者

※出願締切日時点で有効期限内であること

(11) 「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得または更新できる者

※永住・定住・日本人配偶者・家族滞在等の在留資格を持つ方は、本学入試担当までご連絡ください。

(12)本学在学中に学費及び生活費を支弁できる者

7. 出願書類

入学志願票 ・インターネット出願時に「入試情報」及び「個人情報」等を入力することで、入学志願票の提出とします。	インターネット出願
大学入学希望理由書 ・インターネット出願時に「課題・質問項目」の欄に「大学入学希望理由書」を入力してください。	インターネット出願
私費外国人留学生 身元保証人等調査票（日本国外） ・本学ホームページから「私費外国人留学生 身元保証人等調査票（日本国外）」をダウンロードのうえ印刷し、志願者本人が必要事項を記入し、提出してください。	郵 送
母国の最終出身学校（高等学校、大学、専修学校）の卒業証明書または卒業見込証明書（原本） ・日本語以外の言語で書かれている場合には、大使館等の公的機関や翻訳機関等または在籍している学校が翻訳した翻訳証明付（学校印等）の日本語訳を必ず添付してください。なお、卒業証明書等の原本が提出できない場合には、必ず原本と相違がないことを証明した学校印等のあるコピーもつけてください。 ・大学や専修学校を卒業された方は、高等学校および大学または専修学校の証明書（原本）を提出してください。	郵 送
母国の最終出身学校（高等学校、大学、専修学校）の成績証明書の原本 ・卒業証明書等と同じ学校の成績証明書の原本を提出してください。日本語および英語以外の言語で書かれている場合には、大使館等の公的機関や翻訳機関等または在籍している学校が翻訳した翻訳証明付（学校印等）の日本語訳を必ず添付してください。なお、成績証明書の原本が提出できない場合には、必ず原本と相違がないことを証明した学校印等のあるコピーもつけてください。 ・大学や専修学校を卒業された方は、高等学校および大学または専修学校の証明書（原本）を提出してください。	郵 送
日本語能力証明書（原本） ・日本語能力試験（JLPT） N2以上の日本語能力認定書*1または認定結果および成績に関する証明書（原本） ・日本留学試験（EJU） 日本語科目の合計が200点以上の成績確認書*1、 ・公益財団法人日本漢字能力検定協会が認定するBJTビジネス日本語能力テストのスコアが400点以上の成績証明書*1 証明書を提出できない方は、*1の原本と一緒にコピーを提出してください。*1の原本は試験当日にお返しします。 ※出願締切日時点で有効期限内であること	郵 送
健康診断書 ・本学ホームページから「健康診断書（本学所定様式）」をダウンロードのうえ印刷し、日本語または英語で書かれた医師のサイン・印鑑のあるものを提出してください。なお、診断年月日は出願前3ヶ月以内のものを有効とします。	郵 送
滞在費支弁に関する質問書 ・本学ホームページから「2024年度入学者選抜 経費支弁書（日本国外）（本学所定様式）」をダウンロードのうえ印刷し、志願者本人が必要事項を記入し、提出してください。	郵 送
その他必要に応じて本学が指定する書類 〇志願者自らが経費を支弁する場合 ・申請人名義の預金証明書（本人による日本語訳も添付のこと） ・給付金額及び給付期間を明示した奨学金の給付に関する証明書　※該当者のみ 〇志願者の親族等からの送金による場合 ・直近1年間の送金者名義の預金残高証明書及び預金証明書の写し（本人による日本語訳も添付のこと） ・直近1年間の送金者の在職証明書（本人による日本語訳も添付のこと） ・申請人との関係を証明する文書（公証書（住民票もしくは戸籍謄本）（本人による日本語訳も添付のこと）） ・預金能力を裏付ける資料（経費支弁者の給与明細・納税証明書など（本人による日本語訳も添付のこと）） ※上記以外の書類の提出を求める場合があります。	郵 送
パスポートのコピー　※顔写真のページおよび日本滞在に関するすべてのページ	郵 送
出願書類確認リスト ※インターネット出願時に「出願書類確認リスト（本学所定様式）」をダウンロードのうえ印刷し、チェック欄に☑してください。	郵 送

※出願書類には準備に時間がかかるものもあります。また、出願書類に不備があると出願を受理することができません。
　出願期間を確認しながら、十分余裕をもって準備してください。

※提出された出願書類は返還いたしません。

出願から試験当日までの流れについて

必要書類等の準備

↓

インターネット出願システムで登録

↓

入学検定料の支払い

↓

出願書類の郵送もしくは窓口提出

↓

受験票の印刷

↓

インターネット出願システムメッセージ機能で受付時間や持ち物などを確認

↓

試験当日

【注意事項】
①選抜区分ごとに必要な出願書類が異なります。必ず確認ください。

②インターネット出願システムにアクセスしていただき、画面の内容に沿って必須事項を登録してください。
※出願後は、登録された内容を変更することはできませんのでご注意ください。

③支払い方法をご確認のうえ、入学検定料を期限内にお支払いください。
支払期限が過ぎてしまった方はすべての情報を再登録してください。

④選抜区分ごとに「必要な出願書類」をご確認の上、出願締切日までに角型2号封筒に出願郵送用宛名ラベルを貼り、「必要な出願書類」を封入。簡易書留速達郵便で本学入試担当宛まで郵送してください（必着）。
なお、出願締切日の9時から17時までは窓口受付も行っています。

⑤出願の受理は、受験票交付・テーマ発表日です。それより前に出願書類の到着確認を行う場合はお電話ください。

⑥受験票は受験票交付・テーマ発表日の12時から印刷が可能です。受験者本人が必ずカラー・A4サイズで印刷し、試験当日に持参してください。本学から受験者に受験票は郵送しませんのでご注意ください。

⑦**試験当日の集合時間や持ち物などの注意事項をインターネット出願システムのメッセージ機能で行います。**
必ずご確認ください。（メッセージの見方は8Pをご確認ください）

⑧試験前後の連絡は出願システム及びメールにてご連絡いたします。必ず本学からのメール（@i-u.ac.jp、@syutsugan.net）を受信できるメールアドレスをご登録ください。

インターネット出願システムについて

インターネット出願ページはこちらです https://www.syutsugan.net/i-u/
右記のQRコードからもアクセスできます。

「インターネット出願の流れ」をお読みいただいた上で、「はじめて出願される方」から、登録を始めてください。
入力情報は、入学手続きにも使用しますので、間違いのないよう登録してください。

大学入学希望理由書について

インターネット出願時に「課題・質問項目」の欄に「大学入学希望理由書」を入力してください。
記入していただく内容は以下の通り。本学のアドミッション・ポリシーをよく読み800字以内で具体的に入力してください。

『本学を志望した理由と、何を学びたいのか、また、どのような将来像を描いているのか』

※一般選抜については、A日程で特待生選抜志願者のみ入力してください。

写真データについて

インターネット出願時に必要な写真データについては以下内容をご確認のうえ、「証明写真機」（写真データをダウンロード及び取得ができるもの）、スマートフォン等のカメラ機能、デジタルカメラ等で写真撮影してください。
※写真データは出願前3ヶ月以内、カラー写真、ファイル形式は「.jpg」「.jpeg」のいずれか、 画像容量は1MB以下となります。

【写真データの注意事項】
上半身のみが写っていること
無背景なこと（白・薄い青・グレーなど）
顔の位置が偏っていないこと
顔がはっきりと鮮明に写っていること
画像を加工していないこと
帽子をかぶっていないこと
顔が正面を向いていること
影がないこと
マスクをつけていないこと

【適切な写真例】

【不適切な写真例】

インターネット出願システム メッセージ機能の見方

入試当日のお知らせ・注意事項や入学手続きに関する連絡は、インターネット出願システム メッセージ機能から行います。

【パソコン・スマートフォン】
①インターネット出願システム https://www.syutsugan.net/i-u/にアクセスし、【マイページ】を選択。

【パソコンの場合】
②「お知らせ」ボタンをクリックすると、メッセージが開きます。

【スマートフォンの場合】
②マイページに入ると、右上のメニューボタンをタップ。
③表示された画面中央にある「お知らせ」ボタンをタップすると、メッセージが開きます。

出願上の注意事項について

・各選抜区分における出願書類の提出期限は期限内必着です。期限日までに出願書類を郵送または提出いただけない場合、当該試験を受験することができませんので十分ご注意ください。
・出願書類に不備がある場合は出願を受理することができません。十分確認のうえ出願期間内に提出してください。
・納入後の入学検定料および提出後の出願書類は、いかなる理由があっても返還いたしません。また、インターネット出願後の登録内容等の変更はできませんので、十分確認のうえインターネット出願を行ってください。
・入学検定料納付時に事務手数料（受験者自己負担）がかかります。
・出願書類に虚偽や事実と異なる記載内容があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
・障がい等があり、受験上の特別な配慮を必要とする場合は、必ず本学入試担当へ連絡してください。

2回目以降の出願について

・初回の出願で入学検定料30,000円を納入して出願した方は、2回目以降の出願の場合、入学検定料は各10,000円です。
　その際、インターネット出願システムで、出願する試験名の後ろに、「2回目以降」と書かれているものを選択してください。
・2回目以降出願する場合でも、新たに調査書等の提出が必要です。

特待生選抜について

以下選抜区分では志願者のうち希望者には特待生選抜を実施します。なお、特待生選抜は入学者選抜疎開受験時のみ受験可能です。

【特待生選抜 対象区分】
・総合型選抜A日程・B日程
・学校推薦型選抜（指定校推薦・公募制推薦）A日程
・一般選抜A日程
・私費外国人留学生学校推薦型選抜A日程
・私費外国人留学生一般選抜A日程

【申請方法】　インターネット出願時に「特待生選抜を希望する」にチェックを入れてください。
【採用人数】　iU A特待生、iU B特待生、iU C特待生あわせて20名程度
学生寮特待生は若干名
【年間減免額】　iU A特待生：1,000,000円／iU B特待生 500,000円／iU C特待生 200,000円
学生寮特待生（寮の費用） 180,000円以上（寮・お部屋によって費用は異なります）
【選抜方法】　面 接

※希望される試験区分の試験に加えて、面接試験を別途実施します。
※選抜結果と特待生選抜の結果をあわせて、特待生を決定します。
※「iU A特待生・iU B特待生・iU C特待生・学生寮特待生」の選抜方法は同一内容です。

学校法人電子学園 日本電子専門学校との併願割制度について

専願を除く各選抜区分において、本学 情報経営イノベーション専門職大学と同学校法人である日本電子専門学校との併願を申請し、結果、日本電子専門学校へ入学をされる場合には、本学へ納入いただいた入学金20万円をそのまま日本電子専門学校への入学金20万円として適用いたします。なお、併願割制度をご希望の方は出願時に『日本電子専門学校併願申請書（本学所定様式・本学WEBサイトからダウンロードしてください）』を必ず提出してください。※【親族入学優遇制度】との併用はできません。

親族入学優遇制度について

入学希望者の2親等までが学校法人電子学園の在学生・卒業生である場合、学生納付金より200,000円、親族同士で同年入学する場合はそれぞれ100,000円を減免する制度です。
　1親等：父母、子　　2親等：兄弟姉妹、祖父母、孫　　配偶者
なお、親族入学優遇制度をご希望の方は出願時に『親族入学優遇制度申請書（本学所定様式・本学WEBサイトからでダウンロードしてください）』を必ず提出してください。
※【学校法人電子学園との併願割制度】との併用はできません。

受験上の注意事項について

【事前確認事項】

- 試験当日の集合時間等については受験票交付時にインターネット出願システム上でお知らせしますので必ずご確認ください。
- 試験場への交通手段、所要時間等を事前に確認してください。

【試験当日の注意事項】

- 試験当日、試験室または控室において受験にあたっての注意事項等の説明が行われます。指定された時間までに必ず試験室または控室に入室し着席してください。
- 試験時間に遅刻した場合、試験開始時刻より20分まで入室を認めます。それ以降の遅刻者の入室はできません。
- 試験当日は公共交通機関を利用しお越しください。
- 電車など公共交通機関の遅延により遅れそうな場合には、必ず電話で本学入試担当までご連絡ください。SNS等での遅刻連絡については受け付けません。
- スマートフォン、携帯電話、スマートウォッチ等の通信機器は試験室内での使用は禁止です。試験室に入る前にアラーム等の設定を解除し電源を切って鞄などに入れてください。試験を待っている間も使用してはいけません。

【試験時間中の注意事項】

- 試験室では、すべて監督者の指示に従ってください。従わない場合には退室させることがあります。
- 試験途中の退室は認めません。

【不正行為】

- カンニングや、使用を禁止されている機器の操作、また他の受験者の受験を妨げる様な行為など、不正行為が確認された場合は、それ以降の受験はできません。また既に受験した科目の試験も無効となります。度を過ぎた悪質な行為については、警察に通報するなどの処置を取ります。

【その他 注意事項】

- 受験者以外は試験場に入ることができません。

【持参品】

①受験票

・ 受験票を忘れた場合は、受付で再発行を受けてください。
・ 受験票は、合否確認の際に必要となるため、必ず持ち帰り、大切に保管してください。

②筆記用具

・ 受験者は、「HB」か「B」の黒鉛筆・消しゴムを持参してください。

③時計

・ スマートフォン、携帯電話、スマートウォッチ等は時計として使用することはできません。
・ 計算機能、辞書機能を有する時計、腕時計型端末等の使用も認めません。

合否発表について

1. 郵便での通知
・合格者には、合格通知書と入学手続関係書類を合格発表日に郵便で発送します。
そのため郵便事情等により、到着が発表日の翌日以降になる場合があります。

2. インターネット出願システムでの合否照会
・合格発表日の午前中にインターネット出願システム上で合否確認が可能です。
インターネット出願時に使用した「メールアドレス」と「パスワード」は忘れずに保管しておいてください。

補欠者の発表と繰上合格について

補欠者には補欠通知書を合格発表日に郵便で発送します。
正規合格者の入学手続状況により、「繰上合格」を発表することがあります。繰上合格が認められた方には、インターネット出願時に登録された連絡先へ順次電話連絡します。
インターネット出願時に登録する連絡先は、確実に連絡のとれる電話番号を入力してください。
補欠および繰上合格に関する電話等による問い合わせには一切応じられません。

過去問題について

2023年度の入学試験問題を本学ホームページに掲載しますのでご参考にしてください。

2023年度 入学試験結果

試験区分			募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率
学校推薦型選抜	公募制推薦（A・B日程）	併願	50名 *1	19	19	19	1.0
総合型選抜	グループワーク型（A日程）	併願	50名	11	11	11	1.0
	プレゼン型（A～H日程）			17	17	15	1.1
	小論文型（A～H日程）			19	17	17	1.0
	面接型（A～H日程）			112	109	107	1.0
一般選抜A～C日程		併願	60名	50	43	35	1.2
留学生	学校推薦型選抜	専願	20名	0	0	0	－
	一般選抜（A～D日程）	併願	10名	3	3	3	1.0
特別選抜（社会人）A・B日程			10名	1	1	1	1.0
特別選抜（帰国生）A・B日程			若干名	2	2	2	1.0

*1 指定校推薦とあわせた募集人員。指定校推薦の結果を除く

学生納付金

学生納付金

	入学金	授業料 （実習費含む）	施設維持費	合計
入学手続時	200,000円	1,080,000円	320,000円	1,600,000円

iU特待生 学生納付金

入学手続時	入学金	授業料 （実習費含む）	施設維持費	合計
iU A特待生	200,000円	80,000円	320,000円	600,000円
iU B特待生	200,000円	580,000円	320,000円	1,100,000円
iU C特待生	200,000円	880,000円	320,000円	1,400,000円

学生寮特待生 学生納付金

※学生寮特待生は、寮費の年間総額180,000円以上が減免されます。（寮・お部屋によって費用は異なります）

その他納付金

	保険料 （4年間）	学友会費 （入会費）	学友会費 （年間費）	合計
入学手続時	4,660円	20,000円	5,000円	29,660円
2年次以降	---	---	5,000円	5,000円

1. 入学金を除き、授業料（実習費含む）、施設維持費は2年次以降も毎年必要です。
2. 授業料は年額一括納入していただくことが前提ですが、分納（前期・後期）することも可能です。
3. 1次手続と最終手続の2回に分けて入学手続を行う選抜区分については、1次手続で入学金を納入し、最終手続でその他の学生納付金を納入が可能です。（1次手続きで全納も可能です）
4. 履修科目によっては、別途実習費を徴収する場合があります。
5. 入学時に本学の指定するパソコンもしくは同等の機能を有するパソコンが全員必携となります。パソコンの機能および購入方法等については合格者に送付する入学手続き案内にてお知らせいたします。
   また、本学では通常授業のほかに、オンライン授業を行う場合もあります。事前にインターネット環境の整備をお願いします。
6. 上記の他に、ソフトウェア、教科書、教材費等が別途かかります。
7. その他納付金の保険料については、変更になる場合があります。
8. 特待生については、入学後毎年、審査があります。

寄付金について

教育環境の整備・充実を目的として、ご父母・保証人の皆様に任意のご寄付をお願いする予定です。
詳細につきましては、入学手続き終了後にご案内差し上げます。

入学手続きについて

【入学手続きについて】
入学手続は入学手続最終締切日までに入学手続時納付金を納入し、入学手続関係書類を本学に提出することで完了します。
合格通知書に同封する「入学手続き案内」に従って手続きしてください。
入学手続締切日は選抜区分によって異なりますのでご注意ください。

【入学前教育について】
本学では、すべての入学手続完了者に入学事前課題を課します。詳細については合格者に送付する「入学手続き案内」をご覧ください。

【入学辞退について（専願を除く）】
入学手続（入学手続き最終締切日まで）を完了した方が、入学を辞退する場合は、下記連絡先に電話またはメールにて連絡した上で、本学所定の「入学辞退届」を取り寄せてください。「入学辞退届」を下記期日までに提出した方に限り、入学検定料および入学金を除くすべての納付金を返還いたします。なお、下記期日を過ぎて入学辞退の申し出があった場合、納付金は返還いたしません。

＜入学辞退　連絡先＞

2024年3月29日（金）まではお電話にて入学辞退連絡を受付ます。
連絡先電話番号　03-5655-1555 （入試担当宛）

2024年3月30日（土）・3月31日（日）のみメールでの入学辞退連絡を受付ます。
連絡先メールアドレス　admission@i-u.ac.jp

メール本文に、下の項目すべてを記載してください。折り返し入試担当よりご連絡いたします。
・受験番号　・氏名　・電話番号　・メールアドレス　・辞退理由

＜入学辞退届　提出締切日時＞

2024年3月29日（金）までに、入学辞退連絡をした場合
提出締切：2024年4月1日（月） 13時
（窓口受付時間は9時から17時、土曜、日曜、祝日は休業につき受付できません。）

2024年3月30日（土）・3月31日（日）に、入学辞退連絡をした場合
入試担当よりご連絡する期日までに入学辞退届を提出してください。

＜入学辞退に係る問合せ、ご連絡、書類提出先＞

学校法人電子学園　iU 情報経営イノベーション専門職大学
イノベーションマネジメント局　アドミッションユニット 入試担当
〒131-0044　東京都墨田区文花1-18-13
TEL　03-5655-1555　　MAIL　admission@i-u.ac.jp

アクセスマップ

【東武亀戸線】 小村井駅　徒歩約6分
【東京メトロ半蔵門線・都営浅草線・京成押上線・東武スカイツリーライン】 押上駅　徒歩約15分
【東武スカイツリーライン・東武亀戸線】曳舟駅　徒歩約14分
【京成押上線】 京成曳舟駅　徒歩約13分

※本学までの交通手段や所要時間は事前に確認しておいてください。

入試に関するお問い合わせ先

〒131-0044
東京都墨田区文花1-18-13

学校法人電子学園　iU 情報経営イノベーション専門職大学
イノベーションマネジメント局
アドミッションユニット　入試担当

TEL　03-5655-1555
Mail　admission@i-u.ac.jp
URL　https://www.i-u.ac.jp/

受付時間　9:00～17:00（土曜、日曜、祝日は休業につき受付できません。）

2024年度入学者選抜用

＊受験番号（記入しないでください）

私費外国人留学生 身元保証人等 調査票

（日本国外）

志望学部学科		情報経営イノベーション学部　情報経営イノベーション学科					
志願者 氏　名	ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ	Family Name		First Name			
	フリガナ	ｾｲ		ﾒｲ			
	漢字表記 （ある場合）	姓		名			
国 籍		生年月日	（西暦）　　年　　月　　日	年 齢	歳	婚 姻	1.既婚　2.未婚
パスポート		No.		有効期限　　年　　月　　日			

学 歴（小学校入学から高等学校卒業まで、大学・短期大学等に在籍した場合には、その学校をすべて記入してください）				
学校名		学校所在地（国・地域）	在学期間（西暦）	在学年数
小学校			年　月～　年　月 ［卒業］	
中学校			年　月～　年　月 ［卒業］	
高等学校			年　月～　年　月 ［卒業・卒業見込］	
大学・短大等			年　月～　年　月 ［退学・休学・卒業・卒業見込・その他］	
大学院			年　月～　年　月 ［退学・休学・修了・修了見込・その他］	
		兵役歴　有　・　無	年　月～　年　月	

職 歴（現在までの職歴について年代順にすべて記入してください）				
会社名	職種	所在地（国・地域）	就業期間（西暦）	就業年数
			年　月～　年　月	
			年　月～　年　月	

日本語能力について（該当箇所に○および必要事項を記入してください。日本語以外の言語能力および資格に関する内容については空白でも構いません）								
日本語能力試験(JLPT)	受験 年月	年　月	取得ﾚﾍﾞﾙ	1.N1　2.N2	総合得点	点	受験地 （国名）	
日本留学試験(EJU)		年　月	日本語科目(読解、聴解・聴読解)合計点			点		
日本語以外の言語能力	英語　・　中国語　・　韓国語　・　その他（　　）							
資格試験名		級・スコア等		取得年月	年　月	受験地		
資格試験名		級・スコア等		取得年月	年　月	受験地		

情報経営イノベーション専門職大学

【身元保証人】

※日本入国後の情報を記入してください。

身元保証人情報	ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ	Family Name	First Name	
	フリガナ	ｾｲ	ﾒｲ	
	漢字表記（ある場合）	姓	名	
	連絡先住所	〒		
	連絡先電話番号		メールアドレス	
	志願者本人との関係		職業	

【学費負担者】

学費負担者情報	ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ	Family Name	First Name			
	フリガナ	ｾｲ	ﾒｲ			
	漢字表記（ある場合）	姓	名			
	連絡先住所	〒				
	連絡先電話番号		メールアドレス			
	志願者本人との関係		職業			
	勤務先		勤務先電話番号		年収	万円

【家族および親族情報】

続柄	氏名	年齢	住所	電話番号	住まい（該当箇所に○を付けてください）
					母国・日本・その他
					母国・日本・その他
					母国・日本・その他
					母国・日本・その他
					母国・日本・その他

【志願者本人の生活状況】

生活状況	□一人で生活　□友人（　人）と同居　□家族（　人）と同居　□子ども（　人）			
入学後生活予定	□一人で生活　□友人（　人）と同居　□家族（　人）と同居　□子ども（　人）			
卒業後の予定	□日本での就職　□日本での進学（大学院・専門学校）　□帰国　□その他（　）			
緊急連絡先①（日本内）在日親族・友人	フリガナ		電話番号	
	氏名		メールアドレス	
			志願者本人との関係	
緊急連絡先②	フリガナ		電話番号	
	氏名		メールアドレス	
			志願者本人との関係	
緊急連絡先③	フリガナ		電話番号	
	氏名		メールアドレス	
			志願者本人との関係	

【日本への渡航歴等】

日本への出入国歴	□あり（回数　　回）　　□なし □直近の出入国歴　　年　月　日 ～ 　　年　月　日			
	入国年月日	出国年月日	在留資格	入国目的
1	年　月　日	年　月　日		
2	年　月　日	年　月　日		
3	年　月　日	年　月　日		
4	年　月　日	年　月　日		
5	年　月　日	年　月　日		
6	年　月　日	年　月　日		
7	年　月　日	年　月　日		
8	年　月　日	年　月　日		
9	年　月　日	年　月　日		

■犯罪を理由とする処分を受けたことの有無 （日本国内外すべてを含む）	□あり（内容：　　） □なし		
■強制退去または出国命令による出国の有無	□あり（回数　　回） □なし	■ビザ不許可歴	□あり（回数　　回） □なし

健 康 診 断 書

CERTIFICATE OF HEALTH

（医師に記入してもらうこと）(to be completed by the examining physician)
日本語又は英語により明瞭に記載すること。Please fill out (PRINT/TYPE) in Japanese or English.

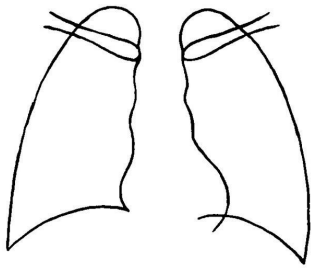
学 籍 番 号 Student ID No.		クラス Class	
ふ り が な		生年月日 Date of birth	年 月 日生 Year Month Day
氏 名 Name		性 別 Sex	男 ・ 女 Male ・ Female
主な既往歴 Past history	1 .特記すべきものなし 2. あり None Yes		
現在の症状 present history	1. 特記すべきものなし 2. あり None Yes		

身 長 Height		cm	
体 重 Weight		kg	
視 力 Eyesight		右 . (.) 左 . (.)	
聴 力 Hearing		所見あり ・ 所見なし Normal ・ Impaired	
血 圧 Blood pressure		／ mmHg	
尿検査 Urinalysis	蛋 白 protein	－ ± ＋ ＋＋ ＋＋＋	
	糖 glucose	－ ± ＋ ＋＋ ＋＋＋	
	潜 血 occult blood	－ ± ＋ ＋＋ ＋＋＋	

胸部X線検査

X-ray examinations of the chest (within one year)

撮影 年 月 日
Date of X-ray Year Month Day



X-Ray File No.

所見 Describe the condition of lungs.
1. 異常なし Normal 2.あり Impaired

その他の所見 other	
総 合 判 定 Grading	1. 健康(normal) 2. 要観察(Observation needed) 3. 要治療(requiring medical treatment)

上記の通り診断します。

年 月 日
Year Month Day

名称所(Office/Institution)

所在地(Address)

電話(tel.)

医師の署名(Physician's Signature)

情報経営イノベーション専門職大学

2024 度入学者選抜　経費支弁書（日本国外）

情報経営イノベーション専門職大学長　殿

※注意：日本語で記入してください。

フリガナ		生年月日	年　　月　　日生
志願者 氏名		国籍	

私（経費支弁者）は、この度上記志願者の日本入国時及び日本在留中の経費支弁者として、経費の支弁引き受け経緯と経費支弁方法について以下の通り説明し、経費の支弁を保証いたします。

1. 経費の支弁を受諾することになった経緯（志願者の留学費用を支弁することになった具体的な経緯及び経費支弁者と申請者の続柄を書いてください）

_____

_____

_____

2. 経費支弁の内容

私（経費支弁者）_____は、上記志願者の日本滞在期間における経費の支弁を以下の通り保証し、上記申請者が在留資格の更新手続きをする際には、送金証明または申請者本人名義の預金通帳（送金の事実、経費支弁の事実当の内容が記載されているもの）のコピー等で、経費支弁事実を明らかにする書類を提出いたします。

■経費支弁について　※□は、複数☑可

1. 支弁方法及び支弁額				
(1) 学費	□経費支弁者の支援のみで支払う　□経費支弁者の支援とアルバイト収入で支払う　□アルバイト収入のみで支払う □自分の貯金で支払う（貯金額：　　円）　□奨学金で支払う（　　円）　□その他（　　） ※アルバイト：収入・１ヶ月　　円程度、時間・週に（　　）時間程度　（アルバイトの予定あり・予定なし）			
	経費支弁者負担	毎月　　円 不定期に年（　　）回 年間　　円	本人負担	毎月　　円 年間　　円
(2) 生活費	□経費支弁者の支援のみで支払う　□経費支弁者の支援とアルバイト収入で支払う　□アルバイト収入のみで支払う □自分の貯金で支払う（貯金額：　　円）　□奨学金で支払う（　　円）　□その他（　　） ※アルバイト：収入・１ヶ月_____円程度、時間・週に（　　）時間程度　（アルバイトの予定・予定なし）			
	経費支弁者負担	毎月　　円 不定期に年（　　）回 年間　　円	本人負担	毎月　　円 年間　　円
2. 送金方法（送金・振込み・直接携行など送金方法を具体的に記入してください。）				
□海外から携行（氏名 / 関係_____　携行時期：_____） □海外送金（銀行名　　）　□その他（　　）				

経費支弁者				
	氏名	フリガナ		
		漢字氏名		
		英語氏名 （ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ）		
	住所 漢字もしくはｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄで		（〒　　－　　） TEL（　　）　－	
	勤務先の名称（会社名） 漢字もしくはｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄで		勤務先 TEL	TEL（　　）　－
	職業		年収	※自国の通貨金額で記載すること
	志願者との関係	□父　□母　□祖母　□義父　□義母　□兄　□姉　□夫　□妻　□その他（　　）		

作成年月日　　年　　月　　日

経費支弁者（署名）　　㊞

2024 年度入学者選抜用

＊受験番号（記入しないでください）

私費外国人留学生 一般選抜（日本国外）

出願書類確認リスト

出願書類チェック		出願書類	対象者
□	1	母国の最終出身学校の卒業証明書または卒業見込証明書（原本） （大学等進学者は高校・大学等の両方提出）	全員
□	2	母国の最終出身学校の卒業証明書または卒業見込証明書の日本語訳	全員
□	3	母国の最終出身学校の成績証明書の原本 （大学等進学者は高校・大学等の両方提出）	全員
□	4	母国の最終出身学校の成績証明書の日本語訳	全員
□	5	日本語能力証明書（原本）	全員
□	6	私費外国人留学生 身元保証人等調査票（日本国外）	全員
□	7	滞在費支弁に関する質問書 ・2024 年度入学者選抜 経費支弁書（日本国外）	全員
□	8	健康診断書	全員
□	9	パスポートのコピー	全員
□	10	申請人名義の預金証明書	該当者
□	11	給付金額及び給付期間を明示した奨学金の給付に関する証明書	該当者
□	12	送金者名義の預金残高証明書及び預金証明書の写し	該当者
□	13	送金者の在職証明書	該当者
□	14	送金者の在職証明書の本人による日本語訳	該当者
□	15	申請人との関係を証明する文書	該当者
□	16	申請人との関係を証明する文書の本人による日本語訳	該当者
□	17	預金能力を裏付ける資料	該当者
□	18	預金能力を裏付ける資料の本人による日本語訳	該当者
□	19	日本語教育機関の各種証明書 （出席状況証明書・在学証明書・修了証明書・成績証明書）	該当者
□	20	出願書類確認リスト（本状）	全員

※ 出願前に必ず 2024 年度私費外国人留学生 入学者選抜要項（日本国外）をご確認ください。
出願書類に不備があった場合には出願を受理することはできません。
また、提出された出願書類については返還いたしません。

情報経営イノベーション専門職大学